

第35号

野ばらニュース

発行日 平成26年7月1日

365日宿泊型

デイサービス野ばら千波館

〒310-0851 水戸市千波町 2872-35

TEL 029-306-7742 FAX 029-306-7743

長雨が続いておりますが、皆様におかれましてはお変わりございませんか？

本格的な夏を控えておりますので、いっそうご自愛くださいませ。

じめじめとした時期が続きますが、野ばらのみなさんはいつもからっと太陽のように朗らかに過ごされています♪
熱中症に留意しながら、明るく元気に過ごしていきたいと思っております！

餃子作りに挑戦！



中華料理屋の女将さんに、本格的な餃子の作り方を教えていただきました。

ご利用者さまの中でも

餃子を作るのは初めての方が多く、ひだをつけて包むのがなかなか難しかったようです。でも出来上がってみると感激！自分たちで手作りすると美味しさも何倍にも感じられました♪



昔を思い出
すねえ♪



なかなか
難しいなあ…

パリッとしてとっても
おいしかった!!!



野ばらの楽しい日常を随時更新中

ぜひアクセスして下さいね♪

<https://www.facebook.com/dayservicenobara.senba>



365日24時間対応宿泊型デイサービス 野ばらのご案内

一泊430円の宿泊費、昼食300円で、経済的負担の少ない料金設定です。

- ① 急な宿泊・利用に柔軟に対応する、利用者本意の介護サービスを実施しています。
- ② 小規模・家庭的雰囲気、利用者に合わせた密度の濃い介護サービスを実施します。
- ③ 毎日の無料整体の実施で、利用者の満足と身体機能を向上させています！



認知症は脳の病気か

- ・認知症はその人の人生と深く関わる
- ・その人の生きている現実とかかわりで理解
- ・単に脳だけでなく、精神全体の働きの問題



生活全体からとらえる



人の存在

1. 身体

2. 精神

3. 社会

以上3つの統合体として存在している



認知とはどのような働きか

状況・・・時間、場所などの意味
 認知・・・自分の置かれた「身体的」、「精神的」、
 「社会的」立場から状況を「認識」・「理解」・「判断」すること



認知障害・・・ここはどこ？
 私は誰？の混乱が発生



認知を構成する精神機能

1. 認知

- ・記憶
- ・見当識（現在の年月や時刻、自分がどこにいるかなど基本的な状況 把握）

2. 精神機能が基礎になっている

- ①意識
- ②心のエネルギー
- ③注意力



認知症の成り立ち

・精神
 生理的ボケ

・身体
 身体的活動性

・社会
 社会関係・役割の変化



身体的活動と認知との関係

能動性と身体的活動は密接

- 疲れると重要なことを見落とす
- 家でボーとしているとぼける
- 閉じこもった生活と家の外の生活は活動性
- 刺激が乏しいと機能が衰える
- 使わないと機能が衰える
- 寝たきりの大半は認知症を合併



社会的活動と認知との関係

人と人との関係で自分を自覚

- 定年退職は、社会性が少なくなる
- 趣味などの活動で、人との関わりが増える
- 家にこもりきりになると認知症が進行
- 話をする人の話を聞くことで、社会性が活性化
- 閉じこもり解消には週3回以上の外出が必要
- 他人からの役割期待や本人の役割意識が重要
- 人の精神調和は、自分を受け入れる人の存在が大切



認知症の種類

アルツハイマー型	①アミロイドβタンパクの異常物質が10～30年かけて脳にたまり、神経細胞が死滅する。 遺伝性。女性に多い ②物忘れ、計画できない。短気、会話不良、日課をしない、無関心、同じ事を繰り返し言う、何度も同じ事をする。
脳血管性型	①脳梗塞、脳出血により起こる。男性に多い ②歩行障害、手足の麻痺、ろれつが回らない 転びやすい、排尿障害、夜間せん妄 ③まだら認知症、度合いは軽度
レビー小体型	①大脳皮質にレビー小体という異常物質が発生 ②幻視、幻聴、物忘れ、うつ症状が現れる ③身体が硬くなる、動作が遅くなる ④進行すると寝たきりとなる